

しのばず自然観察会より 2026-7 2026.08.10

2026年8月の活動 不忍池定点観察 8月16日(日)



集 合:午前10時 不忍池 蓮池西南端
野外ステージ西側

(湯島天神下交差点寄り) 緑の小旗あり

今回は雨天中止

持 物:筆記用具、双眼鏡、飲み物、雨具、帽子
(マスク、敷物、昼食、日傘)

解 散:午後1時頃、ボート池テラスの予定

参加費不要 非会員の参加歓迎

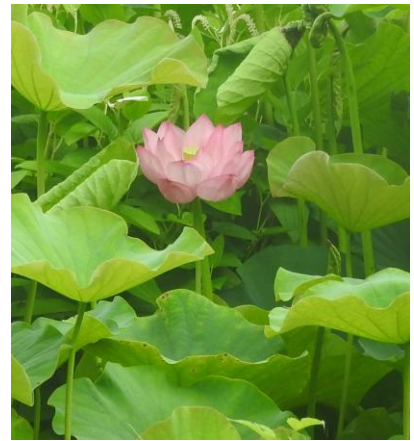
徒歩 20 分程の園路を 1 時間半かけて歩きます。

初参加の方は、事前にメールで連絡を!

9月の活動日は6日、13日、20日で調整中。

2026年6月14日 不忍池定点観察より

梅雨の晴れ間としてはまずまずの晴れのち曇り、あまり暑くならず、11名の参加でゆっくり歩きました。アオサギの営巣はその後、巣ごもりの様子がなく、6月3日の台風6号で少し空き巣が壊れました。繁殖確認は次の機会までお預けのようです。台風やその後の雨模様のせいなのか、どの池も泥水状態でした。蓮池ではハスの抽水葉が広がり、もうすぐ水面が見えなくなることでしょう。蓮池南端あたりで3輪、桃色の蓮の花が見られました。ここ数年では、数日早い印象でした。なお、この日の10時20分頃、蓮池の北方、根津・谷中あたりに、火事と思われる黒煙が上がっていました。



ハスの開花

確認できた野鳥:カルガモ、カイツブリ、カワウ、コサギ、ハシブトガラス、スズメ、ドバト、ムクドリ、ヒヨドリ、シジュウカラ、ツバメ

その他の動物:コイ、アオモンイトトンボ、シオカラトンボ、コシアキトンボ、ギンヤンマ、オニヤンマ?アゲハ、アオスジアゲハ、モンシロチョウ、キタキチョウ、ヤマトシジミ

花・実がある植物:カタバミ、ムラサキカタバミ、マメグンバイナズナ、ヘビイチゴ、ヒメジョオン、

ヒルガオ、雑種タンポポ、ノゲシ、ウラジロチチコグサ、コマツヨイグサ、ユウゲショウ、ユッカ、キョウチクトウ、ニワゼキショウ、シロツメクサ、ドクダミ、ヘラオオバコ、タチアオイ、カキ(実)、カヤ(実)、ネジバナ、ハス、ハンゲショウ、ワルナスビ、ネズミモチ、セイバンモロコシ、アレチギシギシ、ムギクサ、アガパンサス。(小川 K、小川 C、坂部美枝子) <外来種・植栽植物種が圧倒的>



ヤマトシジミ



アレチギシギシ



アオモンイトトンボ



シオカラトンボ



コシアキトンボ

☆この間、事務局の小川潔が体調を崩し、入院が予想外に長引いたため、通信等の連絡が滞って申し訳ありませんでした。定点観察には、体調を見ながらの参加となります。ご容赦を。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方
1975年創立 電話 03-3828-8775 URL:<http://sinobazu.extrem.ne.jp>
郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000 円
E-mail.: uenoyanesen25@yahoo.co.jp (at を@に替えて送信してください)

2025 年以前の会費未納の方も忘れなく！退会の場合は早めに葉書で事務局へ

しのぼず自然観察会 50 年史発刊の集い/写真集発刊についてご相談

2019年まで行っていた「上野しのぼず学習会」の会場を提供していただいた「谷中の家」の大家さんや、元上野地区担当の新聞記者で50年史に寄稿された方などが、とても熱心に出版記念会の開催を勧めてくださっています。

野外活動には参加できなくなったが、同窓会にはぜひ参加したいという会員・元会員に応えることにもなりそうです。さらに、50年間の会の振り返りや、上野公園の魅力・問題点の発信、会員内外の本会への思いの確認とともに、50年史の存在を社会にアピールする機会でもあらうと思われます。

じつは、50年史は同様の活動をしている個人・団体にお届けし、ミニコミ紙誌で高く評価され紹介されました。一方、大手新聞各社の文化・環境・社会関係の部局にも送ったのですが、マスコミからの反応は皆無でした。折悪しく、50年史を送った時期が年末年始であったこと、そのあとは高市政権の記事で紙面があふれてしまうという不運もありました。上野公園の愛好者にも普及させたいとせっかく印刷部数を増やしたのに、情報が伝わらないのは残念なことです。あらためて出版記念会という催しを通して、マスコミに情報発信をしてみたいと思います。10月の土曜または日曜を想定していますが、具体化したら追ってお知らせします。

50年史の姉妹編である上野公園アーカイブ写真集作成への取り組みを、秋までに再開したいと思います。言い出しっぺの小川潔の体調の関係で、編集の会合ができる日にちが限られると思いますが、お力添えをよろしくお願いします。

当面、小川潔が持っている写真で案を考えようと思いますが、会員の皆さまには、上野公園にあった風景、事物や生物の古写真などがあれば提供願えません。ただ、条件があります。写真集に載せる写真は著作権の関係で、撮影者本人が提供されるものに限ります。また、都立上野恩賜公園地内や国立施設構内、区立施設といった公共空間を除いて、掲載に当たって、被写体の持ち主・管理者の承諾が必要です。小川潔が持っている写真の内、神社仏閣については、50年史編集段階で承諾をいただいています。被写体の持ち主がすでに上野公園から撤退しているケースもあり、苦慮しています。

思案中の事例 文化遺産：旧千川上水水路跡(組み写真)さくらぎばしの石碑・暗渠内部・上野動物園と芸大の境の遺構・動物園内の水路地形・上野東照宮不忍池口石段下橋形・五條天神社五條橋

思案中の事例 文化遺産：上野戦争関連遺物等(組み写真)彰義隊墓所と墓石、奮戦の図、錦絵・西郷隆盛銅像・砲弾(清水堂)・砲弾跡(旧寛永寺本坊表門)・上野戦争碑記(寛永寺境内)

他の文化遺産や動植物は、1種類(対象)当たり 1~2カットになりそうですが、魅力的レイアウトなどの提言や、事務局に代わって編集を担当してもよいという意思表示は大歓迎です。なお、写真集出版費用は会員から多額の寄付をいただいていますので、経済的負担はありません。